

施工ガイド

- ドア錠
- 1
- 丁番
- 2
- スライド
丁番
- 3
- 開き戸
金具
- 4
- 引戸錠
- 5
- 引戸
金具
- 6
- 上吊式
引戸金具
- 7
- 移動
間仕切
金具
- 8
- 折戸
金具
- 9
- 室内用
アルミ建具
- 10
- 取手・
引手
- 11
- スライド
ワイヤー
バスケット
- 12
- 収納・
吊金具
- 13
- その他の
家具金物
- 14
- 物干金具・
諸金具
- 15
- 真鍮
アンティーク
- 16
- 設計
施工
ガイド
- 会社案内

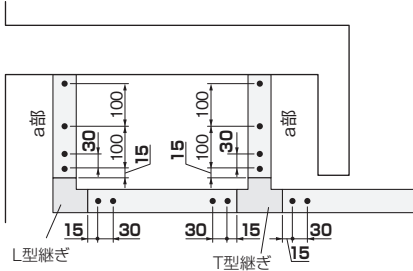
■金具の取付け方

1. レールの準備

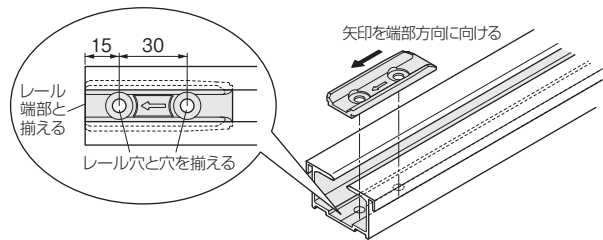
① 下記のようにレールのレイアウトを確認し、適切な位置にφ6の貫通穴をあけます。

ご注意

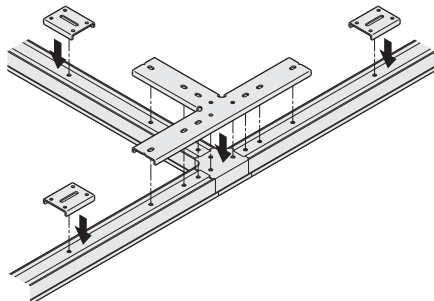
- 全開したパネルがまとめて収納される箇所(下図a部)の上レールのねじ穴間隔は100mm以下にしてください(標準は、ねじ穴間隔300mmです)。
- L型継ぎ・T型継ぎに接する直線レールは、端部から15mm・30mmの位置に穴加工をしてください。
- ねじ長さはパネルの質量を考慮のうえ、お選びください。



② L型継ぎ・T型継ぎに接する直線レールの端部に、図に示す方向でSW-930(誘導板)の裏面に貼付けてある両面テープの剥離紙をはがして貼付けます。
このときレール端部と取付穴2箇所が合うようにしてください。

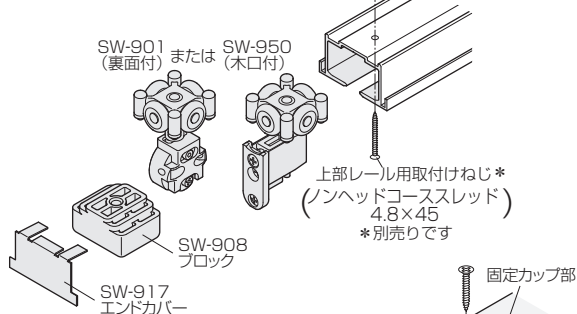


③ オプションのアダプターを使用する場合、レールと継ぎをレイアウト通りに組合わせて、天面を上にして床面に置き、各種アダプターの両面テープの剥離紙をはがして上から嵌め込みます。このとき、アダプターの穴とレールのねじ穴が合うようにしてください。



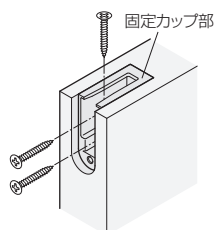
2. レールの取付け

- ① レールを取付ける前に、SW-901(裏面付)またはSW-950(木口付)をレール内に挿入します。
- ② SW-908ブロックを使用する場合は、レール内に挿入します。
- ③ レール端部にエンドカバーを使用する場合は、取付けます。
- ④ 上枠にレールを取付けてください。



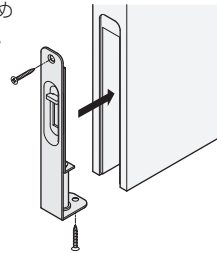
3. 固定カップの取付け (木口付吊り車SW-950を使用の場合)

① 固定カップ部をパネルの加工部に取付けます。



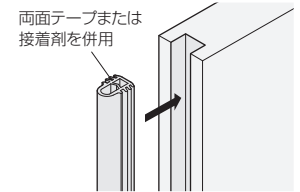
4. フランス落しの取付け

① パネルの加工部にフランス落しをねじ止めします。



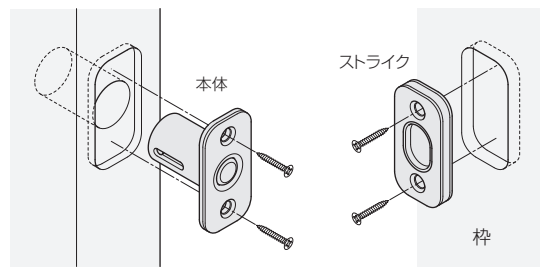
5. 召し合せセクションの取付け

① 両面テープまたは接着剤を併用して、パネルの加工部に押し込んで取付けます。



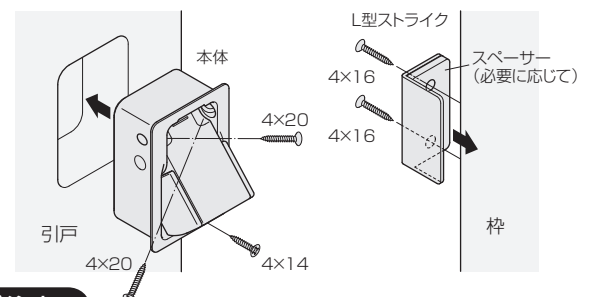
6. マグネット式振止の取付け

① 本体をパネルの加工部に、ストライクを枠の加工部に取付けます。



7. セーフティストッパーロングの取付け

① 本体を引戸パネルの加工部に、L型ストライクを枠に取付けます。

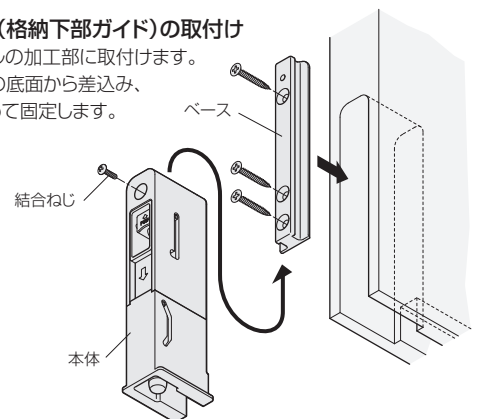


ご注意

ねじを取付ける際、先端が太いドライバーを使用すると、金具を傷つけるおそれがあります。
先端が細いドライバーを使用し、事前に金具を傷つけないことを確認した上で、取付けてください。

8. FG-N150P(格納下部ガイド)の取付け

- ① ベースをパネルの加工部に取付けます。
- ② 本体をパネルの底面から差込み、結合ねじを締めて固定します。



9. 誘導坪受の取付け

① 収納スペースT寸法位置付近の床にかけた穴に誘導坪受を図の向きで挿入し、ねじ止めします。このとき、図のように収納スペースT寸法の位置と誘導坪受が揃っているかを確認してください。

